



マルサンアイ株式会社

証券コード 2551



『しあわせ株式会社』をめざして

第54期 中間事業報告書

2004年9月21日から2005年3月20日まで

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第54期中間期（2004年9月21日から2005年3月20日まで）を終了いたしましたので、ここに中間事業報告書により営業の概況と主要項目につきましてご報告を申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2005年5月



しも むら はつ じ
代表取締役社長 下 村 鉢

マルサンアイを ご理解していただくために

Q 1 上場して4年になりますが、上場前と比べて大きな変化はありましたか？

ウソやごまかしは許されないという意識があり、絶えず緊張感がありますね。社員も皆同じだと思います。

それともう1つは社内の風通しが良くなったことです。会議が活発になりましたし、まだ十分とはいえませんが、横の連携も取れてきました。

企業が上場すると内部が変わるというのはそういうことじゃないかな。やっぱり自分達の意識と周りの見る目が変わりますよね。

Q 2 最近、豆乳が驚異的に売れていますが、注意されていることはありますか？

豆乳の市場が伸びることは非常に良いことだと思います。

しかし、好調な売上のその裏にある品質ということを考えると、売れているからといって、ただ作ればいいというものではないのです。

設備はモノが売れればお金が会社に入るからすぐできます。ところがヒト、技術というものは育てないといけないから1～2年かけないと品質に反映されません。

この品質という部分は、今後も私が非常に危惧しているところであります、常に社内に対して意識させています。



有機豆乳無調整 1ℓ

Q
3

篠原ともえさんを起用したコマーシャルも好評ですが…。

コマーシャルとしては賛否両論あると思います。
しかし我々は会社としての姿勢、イメージをみ
てもらいたいというのが根底にあります。
また、少しずつコマーシャルの内容を変えてス
トーリー性を持たせていますが、その部分が今後
垣間みえてくれればいいなと思います。

当社が大豆にこだわっているのと同じようにコ
マーシャルにもこだわっているというメッセージ
が少しでも多くの人に伝わってほしいですね。



調製豆乳 200ml



(写真はCM撮影風景です。)

株主の皆様へのメッセージをいただけますか？

地味だと思われるかもしれません、安定成長を心掛けていきます。成長した分しっかりと還元することで、安心して株式を保有していただけるようにしたいと思っています。今回も、株主の皆様にアンケートをお願いしています。皆様のご意見を参考に、もっと当社を理解していただけるようなIR活動の充実、今後の課題などに取り組んでいきたいと思っています。

また、当社のホームページも随時リニューアルしています。ホームページからもご意見をいただきたいと思います。ご協力をお願いします。

最後になりましたが、株主の皆様には、今後とも一層のご支援を賜りますようお願いします。

沿革

1952年3月	資本金150万円で岡崎醸造(株)設立。
1964年9月	社名を岡崎マルサン(株)に改称。ミックスみそ発売。
1968年10月	全国酒類調味食品品評会において、業界初のダイヤモンド賞を受賞。
1970年11月	全国味噌工業協同組合主催、全国味噌品評会で農林大臣賞を受賞。
1971年6月	資本金を4,500万円に増資。
1972年3月	本社工場を現所在地(岡崎市仁木町)に建設完工し、旧工場より移転。純正こうじみそ発売。
1980年4月	本社内に豆乳工場を完成。資本金を1億8,000万円に増資。
1983年1月	社名をマルサンアイ(株)に改称。資本金2億3,000万円に増資。
1985年6月	米国での合弁会社アメリカン・ソイ・プロダクツ INC.を設立し、豆乳の生産を開始。
1992年7月	(株)匠美設立。
1997年2月	豆乳に最も適した乳酸菌と酵母の複合発酵で、業界初となる植物性発酵飲料を開発、発売。
1998年3月	資本金を5億1,314万円に増資。
2000年8月	資本金を5億2,364万円に増資。
2001年6月	名古屋証券取引所市場第二部上場。資本金5億6,214万円に増資。
2001年9月	ISO9001認証取得。(範囲:豆乳の開発・設計及び製造)
2003年6月	オカラ加工設備を備えた豆乳工場新館完成。
2003年12月	(株)玉井味噌の株式を取得。(子会社化)
2004年3月	群馬県利根郡夜野町に関東工場(豆乳工場)を完成。
2004年9月	みそ工場においてもISO9001認証取得。

株主優待アンケートの結果について

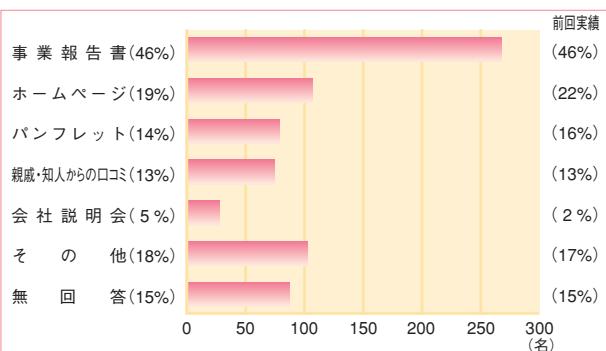
2004年12月に株主優待をお送りした際に同封させていただきましたアンケートの結果の一部をご報告させていただきます。

株主の皆様のご協力により、今回もたくさんのご回答(52.6%)をいただきました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

1. どのような手段で当社情報報を入手されますか? (複数回答)

コメント

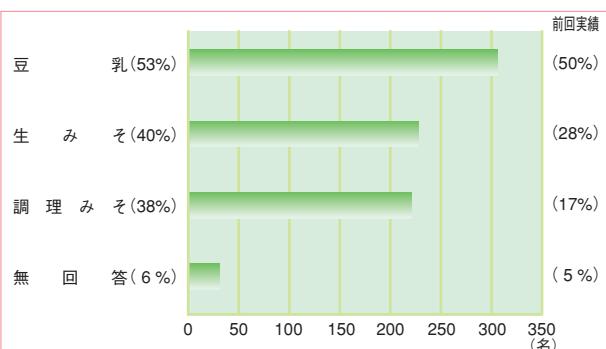
より一層のIR情報の充実を図ってまいります。



2. 今回の株主優待で気に入った商品は何ですか? (複数回答)

コメント

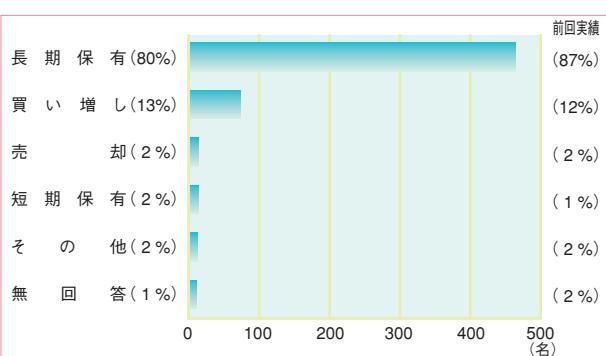
今後も皆様に気に入っていただけるような商品の開発に力を入れていきます。



3. 当社株式を今後どのようにお考えですか? (複数回答)

コメント

8割の方が「長期保有」とご回答いただきました。

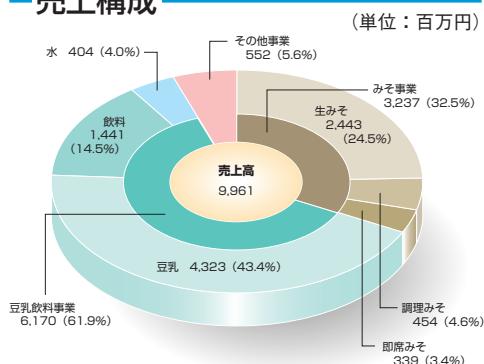


営業の概況及び見通し(連結)

— 当中間期の概況 —

当中間期の業績は、個人消費の低迷が続く厳しい経営環境の中、豆乳の出荷が引き続き好調だったため売上高は、99億61百万円（前年同期比12.0%増）となりました。営業利益は、6億30百万円（前年同期比17.5%増）、経常利益は5億10百万円（前年同期比20.4%増）、中間純利益は3億6百万円（前年同期比56.9%増）の増収増益となりました。

— 売上構成 —



— 通期の見通し —

今後の経済情勢につきましては、企業業績の改善により景気の回復が期待されるものの、雇用や所得環境は未だ厳しく、個人消費は依然として伸び悩むものと予想されます。当社グループにおきましては、原油価格の上昇に伴う影響で関連資材や運賃等のコストアップが懸念されております。

また、食の安全・安心に対する消費者ニーズの高まりの中、コンプライアンス（法令順守）については、重要な経営課題のひとつであり、社内におけるコンプライアンス体制を確立して、法令順守に努めてまいります。

みそ事業に関しましては、業界全体として出荷量が減少傾向にある中で、今後はみそ汁としてのみそだけでなく、調理みその多角化を図りながら、醸酵調味料としてのみそを普及させてまいります。

豆乳事業に関しましては、ブームから定着へと市場の拡大が続く今、当社グループといたしましては、大豆の良さを活かした飲料としての豆乳を安定的に供給できるよう努めてまいります。

今後も引き続き環境、品質、安全、衛生面で細心の注意を払い、安全で安心できる製品作りを目指していく所存であります。

2005年9月期通期の見通しにつきましては、売上高199億80百万円（前期比7.2%増）、営業利益11億21百万円（前期比9.4%増）、経常利益8億98百万円（前期比5.8%増）、当期純利益4億12百万円（前期比34.5%増）を見込んでおります。

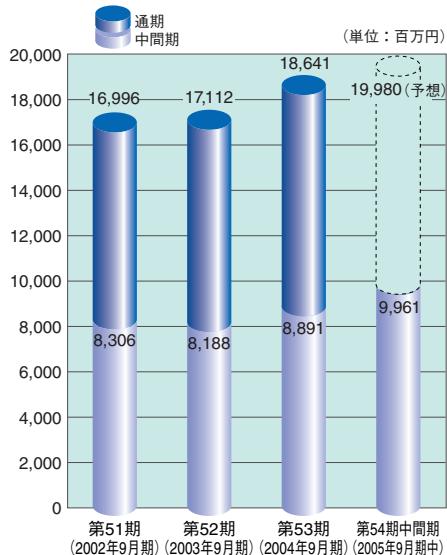
— 連結業績 —

(単位：百万円)

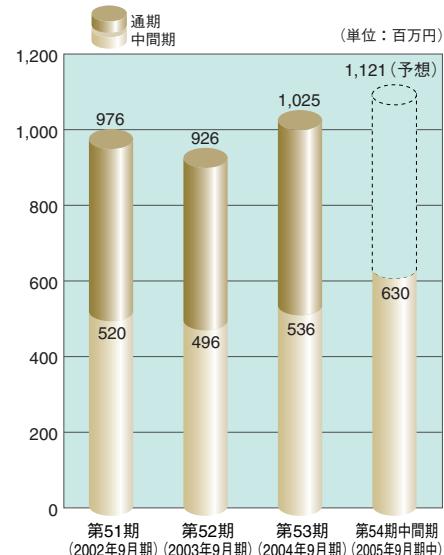
	売上高	営業利益	経常利益	中間(当期)純利益
2005年9月期予想 (前期比)	19,980 (7.2%増)	1,121 (9.4%増)	898 (5.8%増)	412 (34.5%増)
2005年3月中間期実績	9,961	630	510	306
2004年9月期実績	18,641	1,025	849	306

財務データ(連結業績)

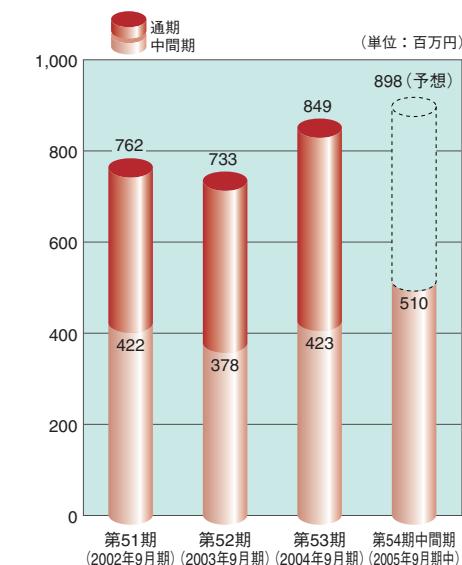
売上高



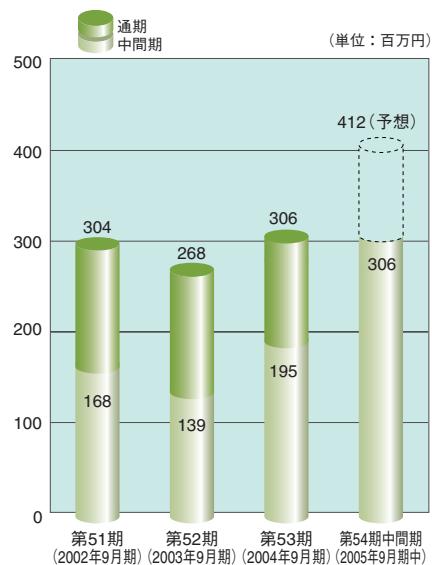
営業利益



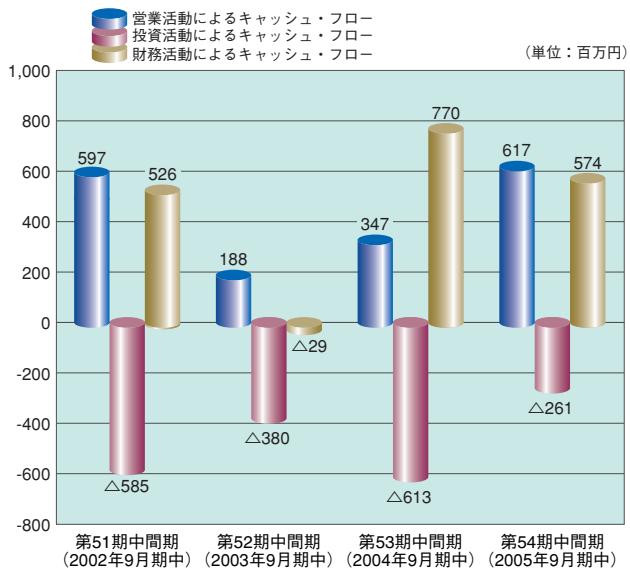
経常利益



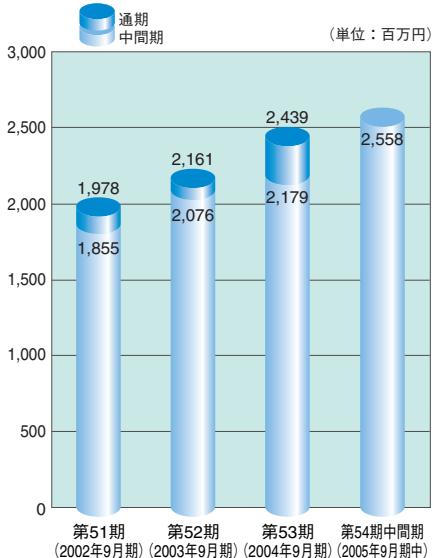
中間(当期)純利益



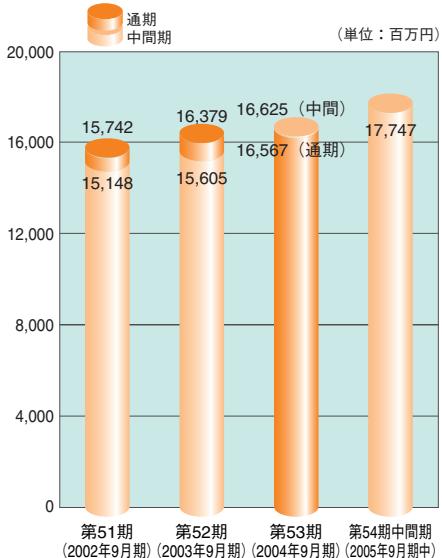
— キャッシュ・フロー —



— 純資産 —



— 総資産 —



連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2005年 3月20日現在	2004年 3月20日現在	科 目	2005年 3月20日現在	2004年 3月20日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	8,452	7,420	流動負債	8,899	7,773
現金及び預金	1,788	1,391	支払手形及び買掛金	2,276	2,097
受取手形及び売掛金	4,323	4,132	短期借入金	3,638	2,402
たな卸資産	1,263	1,119	未払法人税等	300	246
繰延税金資産	410	385	賞与引当金	428	397
その他の	671	397	未払金	1,398	1,402
貸倒引当金	△ 4	△ 4	設備支払手形	575	974
固定資産	9,294	9,204	その他の	280	251
有形固定資産	7,494	7,287	固定負債	6,285	6,659
建物及び構築物	2,401	2,055	社債	800	800
機械装置及び運搬具	2,204	2,201	長期借入金	3,812	4,541
土地	2,620	2,630	退職給付引当金	1,239	1,032
その他の	267	400	役員退職慰労引当金	158	165
無形固定資産	31	33	繰延税金負債	11	11
投資その他の資産	1,768	1,882	その他の	264	108
投資有価証券	841	1,163	負債合計	15,185	14,432
繰延税金資産	592	517	少数株主持分	3	13
その他の	352	208	資本の部		
貸倒引当金	△ 16	△ 7	資本金	562	562
資産合計	17,747	16,625	資本余額	361	309
			利益剰余金	1,746	1,417
			その他有価証券評価差額金	10	15
			為替換算調整勘定	△ 37	8
			自己株式	△ 84	△ 135
			資本合計	2,558	2,179
			負債、少数株主持分及び資本合計	17,747	16,625

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2005年 3月中間期	2004年 3月中間期
営業活動によるキャッシュ・フロー	617	347
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 261	△ 613
財務活動によるキャッシュ・フロー	574	770
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	△ 1
現金及び現金同等物の増加額	929	503
現金及び現金同等物の期首残高	754	763
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,683	1,266

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2005年 3月中間期	2004年 3月中間期
売 上 高	9,961	8,891
売 上 原 価	6,660	5,827
売 上 総 利 益	3,300	3,063
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,670	2,527
營 業 利 益	630	536
營 業 外 収 益	45	48
受 取 利 息	1	1
投 資 有 債 証 券 売 却 益	9	—
連 結 調 整 勘 定 債 却 額	—	6
技 術 指 導 料 収 入	14	12
デ リ バ テ イ ブ 評 価 益	—	7
そ の 他	20	19
營 業 外 費 用	165	161
支 払 利 息	91	95
た な 鉄 資 産 処 分 損	8	18
デ リ バ テ イ ブ 評 価 損	51	—
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	8	4
そ の 他	6	42
經 常 利 益	510	423
特 別 利 益	1	—
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	1	—
特 別 損 失	75	76
固 定 資 産 売 却 損	1	—
固 定 資 産 除 却 損	10	13
退 職 給 付 会 計 基 準 変 時 差 異 債 却 額	63	63
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	436	347
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	291	247
還 付 法 人 税 等	△ 49	—
法 人 税 等 調 整 額	△ 107	△ 95
少 数 株 主 損 失 (△)	△ 3	—
中 間 純 利 益	306	195

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書のPoint

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益が前中間連結会計期間より89百万円増加したこと、売掛債権の減少額が前中間連結会計期間より185百万円多かった等により6億17百万円(前中間連結会計期間比77.5%増)となりました。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が前中間連結会計期間より1億78百万円減少したこと、投資有価証券の売却による収入が1億53百万円あったこと等により△2億61百万円となりました。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動によるキャッシュ・フローは、定期性預金の払戻による収入が前中間連結会計期間より12億15百万円減少したものの、長期借入金による収入が10億30百万円増加したため5億74百万円(前中間連結会計期間比25.4%減)となりました。

個別財務諸表

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2005年 3月20日現在	2004年 3月20日現在	科 目	2005年 3月20日現在	2004年 3月20日現在			
資産の部								
流 動 資 産	8,313	7,194	流 動 負 債	8,755	7,335			
固 定 資 産	9,210	8,868	固 定 負 債	6,244	6,634			
負債の部								
有 形 固 定 資 産	7,476	7,314	負 債 合 計	15,000	13,969			
無 形 固 定 資 産	31	33	資本の部					
投 資 そ の 他 の 資 産	1,702	1,521	資 本 金	562	562			
資 産 合 計	17,524	16,063	資 本 剰 余 金	361	309			
負債及び資本合計			利 益 剰 余 金	1,673	1,341			
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	10	16			
			自 己 株 式	△ 84	△ 135			
			資 本 合 計	2,523	2,094			
			負債及び資本合計	17,524	16,063			

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2005年3月中間期	2004年3月中間期
売 上 高	9,700	8,599
売 上 原 価	6,519	5,638
売 上 総 利 益	3,181	2,961
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,561	2,441
営 業 利 益	619	519
営 業 外 収 益	52	45
営 業 外 費 用	154	152
経 常 利 益	517	412
特 別 利 益	1	—
特 別 損 失	75	76
税 引 前 中 間 純 利 益	443	336
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	291	244
還 付 法 人 税 等	△ 49	—
法 人 税 等 調 整 額	△ 115	△ 95
中 間 純 利 益	317	187
前 期 繰 越 利 益	755	553
中 間 未 処 分 利 益	1,073	740

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

2004年11月

● **2004年9月期決算説明会を開催。**

アナリスト、機関投資家に対して開催いたしました。



2004年12月

● **アナリスト協会にて会社説明会を開催。**

(名証IRエキスポ in Tokyo)

アナリスト、機関投資家に対するIRを実施いたしました。

2005年2月

● **IRセミナーを開催。**

テレビアホール（名古屋）にて開催いたしました。408名の熱心な一般投資家を迎え、盛況にとり行われました。



● **自己株式の買付けを行いました。(111,000株)**

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため買付けを行いました。

2005年3月

● **「愛知ブランド」認定取得**

愛知県では本県製造業の実力をさらにアピールし、愛知のものづくりを世界のブランドにするために、愛知ブランドとして発信していきます。

(愛知ブランドホームページより抜粋)



大豆の歴史

ダ イズはラテン語の種名を「Glicine max 亜種」、あるいは「Glicine soya 亜種」という植物であり、「甘い豆」という意味を表しているといわれています。ダイズの起源は、一般的には中国東北部、黒龍江沿岸といわれ、「大豆(たとう)」という言葉は、約1世紀前に使用され始めたといわれています。それ以前にも「菽(しゃく)」あるいは「菽荳(しゃくしん)」と記され、古くは4000年前から栽培されていたと推定されています。



大

豆は日本には朝鮮半島を経由して約2,000年前に伝来して利用されてきたといわれています。古事記には大豆の文字が使われており、古くは「おおまめ」と呼ばれていたそうです。わが国では中国との往来が盛んになった7世紀以後に大豆の利用が行われ、豆腐・味噌・醤油・納豆などの大豆食品が発達してきました。この中国との往来が揚子江流域において盛んであったことから、漢音の「大豆(たとう)」より吳音の「だいす」の呼び名が使われているのだそうです。

現

在世界ではアメリカ、ブラジル、中国、アルゼンチンなど世界中で1億2千～3千万トン栽培され、アメリカが世界の約半分を栽培しています。アメリカでは当初、搾油用に栽培されました。最近では大豆の優れた生理的効果が証明されて、食品としての利用が推奨されています。日本でも大豆の栽培が国の施策により奨められていますが、年間約15～20万トン程度であり、大部分は輸入されているのが実情です。



●おみその革命Wパック赤だしみそ

小売参考 336円
荷 姿 (57 g ×5) ×8

本品はだし入りみそと違い、みそには風味豊かな「生みそ」、だしには自然な風味の「化学調味料不使用天然だし」を使い、それぞれの風味を活かすために分けてパックしてあります。追加でだしを入れる必要はなく、みそ汁にした時の香り立ちが一味違います。

●おみその革命Wパックあわせみそ

小売参考 336円
荷 姿 (57 g ×5) ×8

Wパック赤だしみそと同シリーズです。
使う時はいつも新鮮、みそ汁3杯の使いきりパック入り
です。みそを計量する必要はありません。
みそは溶けやすい柔らか仕立て。



●おわんにポン!!おみそ汁5食赤だし

小売参考 252円
荷 姿 5食 ×10 ×4

保存に便利なチャック付袋に5食入っています。個包装
がないのでごみが少ないです。

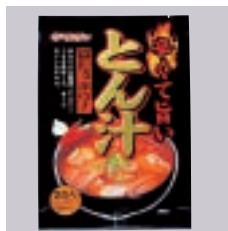
フリーズドライ製法は生みそタイプに比べ、おいしさが
長持ちしますので、災害用保存食に適しています。
具材は、油揚げ・わかめです。

●おわんにポン!!おみそ汁5食あわせ

小売参考 252円
荷 姿 5食 ×10 ×4

おわんにポン!!おみそ汁5食赤だしと同シリーズです。
具入りのブロックタイプですので、手が汚れず、簡単に
作ることができます。旅行・アウトドアにも便利です。
具材は油揚げ・わかめ・ねぎです。





●辛くて旨いとん汁

小売参考 210円

荷 姿 2食×10×4

ボリュームたっぷりのレトルト具材を使用したとん汁です。米みそに豆板醤、にんにく、ごまを配合した、コクのあるキムチ鍋風の味わいが楽しめる、辛くておいしいとん汁です。

●まめぴよ調製豆乳

小売参考 84円

荷 姿 125ml×18×2

有機大豆を使用し、お子様の成長に欠かせないDHA、カルシウムを配合しました。

飲みやすいあっさりとした味付け。



●宮崎冷汁風 そうめんだけ

小売参考 157円

荷 姿 200g×8×2

かつお、いりこ、焼きあなごでだしをとり、麦みそで仕立てすりゴマの風味をきかせました。宮崎名物の冷汁の味わいをそうめんだけとして手軽にお楽しみいただけます。1人前使いきり、ストレートタイプです。

●韓国冷麺風 そうめんだけ

小売参考 157円

荷 姿 200g×8×2

鶏ガラスープでだしをとりほどよい辛さとさわやかな酸味に仕上げました。

韓国冷麺風の味わいをそうめんだけとして手軽にお楽しみいただけます。

1人前使いきり、ストレートタイプです。



●ピーマン炒めソース

小売参考 147円

荷 姿 (50g×2)×10×4

材料はピーマン、たけのこ、豚肉を使用した青椒肉絲が出来上がります。

味のベースは醤油とオイスタークリーミーを配合し、XO醤を隠し味に使用しています。

旬の野菜はもちろんのこと、水煮のたけのこなどでお作りいただけます。

料理レシピのご案内

当社の製品を利用した料理レシピをご紹介させていただきます。

枝豆の豆乳ビシソワーズ



冷たくさっぱりヘルシースープ

材料 4人分 (エネルギー…145kcal)

- 枝豆……………400g (正味170g)
- 豆乳……………2・1/2カップ
- 生クリーム……………適宜
- ミントの葉……………4枚

作り方

- ①枝豆400gは塩ゆでにし、さやから実を取り出します。
- ②①と豆乳をミキサーにかけ、塩・こしょうで味を整えボールに移しかえ冷蔵庫で冷やします。
- ③②を器に盛り、生クリームを回しかけ、ミントの葉を浮かせます。

豆乳オープンオムレツ



野菜がたっぷり

材料 4人分 (エネルギー…192kcal)

- 卵……………4個
- 塩……………小さじ1
- こしょう……………少々
- 豆乳……………100cc
- ズッキーニ……………1本
- パプリカ(赤・黄)……………各1/2個
- グリーンアスパラガス……………2本
- オリーブオイル……………大さじ1

作り方

- ①ボールに卵を溶きほぐし、豆乳を加えて、塩・こしょうをします。
- ②ズッキーニは5mm幅の輪切りにし、パプリカは種を除いて、一口大に切ります。グリーンアスパラガスは、さっとゆでて4等分します。
- ③パエリア鍋にオリーブオイル大さじ1を熱して、②

の野菜を炒めます。①の卵液を流し入れ、フォークの背でふちの卵を真ん中に寄せながらざっくりと混ぜ、半熟になったら、180度のオープンにいれて、5分程焼きます。

※オープンは前もって温めておきます。

和風みそスパゲティ

食欲のないときにおすすめ



材料 4人分 (エネルギー…576kcal)

●鶏挽き肉	200g	●玉ねぎ	1/2個	
●人参	1/2本	●にんにく	1片	
●しょうが	10g	●だし汁	100cc	
a	●豆みそ	70g	●しょうゆ	大さじ2
	●酒	大さじ2	●砂糖	大さじ3
	●水	100cc		
●サラダ油	大さじ2	●スパゲティー	320g	
●青じそ	2枚			

作り方

- ◆玉ねぎ、人参、にんにく、しょうがはみじん切りにします。
- ◆aは合わせて混ぜ溶かしておきます。
- ◆青じそは軸をとりせん切りにし、水にさらし水気をとっておきます。
- ①フライパンにサラダ油を熱し、にんにく、しょうが、挽き肉を炒め色が変わったら野菜を加えさらに炒めます。
- ②①にだし汁aを加え煮こみます。
- ③茹でたスパゲティーを皿に盛り②をかけ青じそを散らします。

チーズみそスープ



チーズのコクと大豆の香りがマッチしたスープ

材料 4人分 (エネルギー…115kcal)

●カッテージチーズ	100g	●人参	1本
●セロリ	2本	●鶏ささみ	140g
●だし汁	600cc	●豆みそ	大さじ3

作り方

- ◆人参、セロリは4cm×5mmの棒状に切り、ささみは一口大に切っておきます。
- ①鍋にだし汁、人参、セロリを入れ火にかけ煮立ったらささみを加えて3~4分煮こみます。
- ②①にみそを溶き入れチーズを加えて火を止めます。
- ※チーズのコクと大豆の香りがとても良く合います。
※チーズを加え煮立ててしまうと双方の旨味が消えてしまうので注意しましょう。

会社の概況

2005年3月20日現在

●商 号 マルサンアイ株式会社
(英訳名: MARUSAN-AI Co., Ltd.)

●設 立 1952年(昭和27年)3月7日

●主要な事業内容 大豆を主原料とする「みそ」、「豆乳」、無菌充填技術を活かした「飲料」、その他食品の製造販売。

●資 本 金 562,144,000円

●従業員の状況 348名

●役 員

代表取締役社長		下	村	鉄	爾
常務取締役	開発本部長	小	川		脩
常務取締役	営業本部長(兼)健食部長	鍋	田	紘	一郎
常務取締役	管理本部長	鈴	木	擴	司
常務取締役	生産本部長	青	木	春	雄
取締役	営業本部副本部長(兼)東日本営業部長	小	柳	忠	義
取締役	生産本部副本部長(兼)製造部長	三	浦	里	美
取締役	管理本部副本部長(兼)経理財務部長	大	河	内	宣
取締役相談役	工場戦略、アメリカン・ソイ・プロダクツINC.担当	岩	月	博	保
常勤監査役		鈴	木	治	夫
監査役		畠	部	泰	則
監査役		新	井	一	弘

●マルサンアイ営業ネットワーク



本社／工場 愛知県岡崎市仁木町字荒下1番地
 大門工場 愛知県岡崎市大門4丁目1番地11
 関東工場 群馬県利根郡月夜野町大字政所1010番地
 名古屋統括支店 愛知県愛知郡長久手町蟹原911番地
 北陸営業所 石川県金沢市新神田1丁目9-20 中仙ビル1階
 静岡支店 静岡県静岡市宮竹1丁目15番10号
 オフィスプレステージ2階D号
 三河支店 愛知県豊川市三蔵子町橋本16番地1
 三重支店 三重県津市雲出本郷町485番地

東京支店 東京都世田谷区千歳台4丁目6番地5
 東北支店 宮城県仙台市宮城野区高砂1丁目302番地1
 北関東支店 栃木県小山市城東1丁目4番24号 小山ビル2階
 大阪支店 大阪府茨木市舟木町19番3号
 岡山営業所 岡山県岡山市岡町1丁目6番地
 広島営業所 広島県広島市安佐南区祇園4丁目8番地2
 九州営業所 福岡県福岡市南区高木1丁目9番12号

〈子会社〉

株式会社匠美 富山県中新川郡立山町東大森289番地2
 株式会社玉井味噌 長野県東筑摩郡坂井村561番地

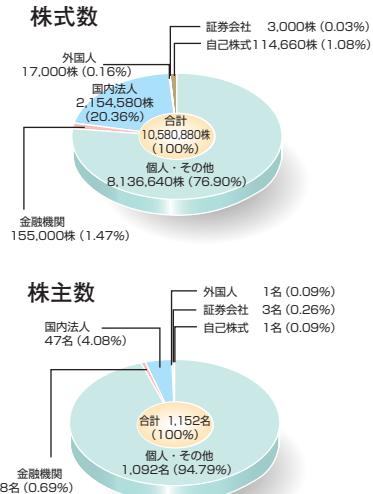
〈関連会社〉

アメリカン・ソイ・プロダクツ INC. 米国ミシガン州

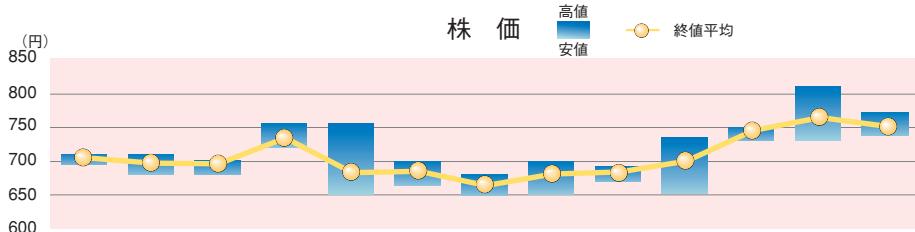
株式の状況 2005年3月20日現在

- 会社が発行する株式の総数 40,000,000株
- 発行済株式の総数 10,580,880株
- 株 主 数 1,152名 (前期末比45名減)
- 大 株 主

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
株式会社佐藤産業	1,525,300 株	14.42 %
マルサンアイ従業員持株会	852,900	8.06
佐 藤 公 信	695,420	6.57
中 島 典 子	426,830	4.03
福 島 裕 子	426,830	4.03
佐 藤 不 二 子	416,300	3.93
下 村 釢 爾	264,000	2.50
石 田 ち ろ	248,280	2.35
中 島 治 夫	169,800	1.60
福 島 重 喜	169,800	1.60



株価等の推移



株主メモ

決 算 期	毎年9月20日
定 時 株 主 総 会	毎年12月
利益配当金受領 株 主 確 定 日	9月20日 なお、中間配当を実施する時の中間配当金受領株主確定日は、3月20日であります。
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
貸 借 対 照 表 及 び 損 益 決 算 書 の ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス	http://www.marusanai.co.jp/
上 場 証 券 取 扱 所	名古屋証券取引所市場第二部（証券コード：2551）
名 義 書 換 代 理 人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（TEL460-8685） 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店 証券代行部 TEL(052)262-1520(代)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
1 単 元 の 株 式 の 数	1,000株
単 元 未 満 株 式 の 買 取 請 求 場 所	名義書換代理人事務取扱場所及び同取次所 (株式会社証券保管振替機構に預託されている単元未満株式については、 お取引の証券会社等にお申し出下さい。)

《お知らせ》

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受付しております。

● 株主優待のお知らせ ●

毎年3月20日及び9月20日現在の1,000株以上所有の株主様に対し、新製品を中心とした当社製品つめ合わせ（小売参考3,000円相当）を毎年6月及び12月に贈呈いたします。



2005年6月株主優待

IRポリシー

1. IR活動の基本姿勢

当社は、株主・投資家・取引先・地域社会をはじめとするあらゆるステークホルダーの皆様に対し、正確でわかりやすい企業情報を公平かつ迅速に発信することに努め、当社に対する理解を促進し、信頼と適正な評価を得ることを目指します。IR活動では、一部の特定の方に対し、特定の情報を開示することはいたしません。また、トップマネジメント自らが積極的にIR活動を推進いたします。

2. 情報開示の基準

当社は、重要な情報につきましては、証券取引法等の諸法令ならびに名古屋証券取引所の定める適時開示規則に則って適宜迅速な情報開示を行っております。また、発表する対象者によって情報の格差が出来ないように公平性の確保に努めます。

3. 情報開示の手段

適時開示規則に該当する情報の開示は適時開示情報伝達システム（TDnet）を利用して開示することに加え、当社のホームページにおいても速やかに掲載することによって情報開示の即時性、公平性を目指しております。

4. 将来の見通しについて

当社が開示する情報の中には、「将来の見通しに関する記述」が含まれている場合がありますが、これらの予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

また、当社は第三者によるいかなる業績予測を支持することをいたしません。

5. 株価情報について

当社ウェブサイトで公開している株価情報は、Yahoo! JAPANの株価情報提供のウェブサイトへリンクするものであり、当社が自ら提供する情報ではなく、その内容を保証するものではない旨、あらかじめご了承願います。

6. 自粛期間について

当社では、決算発表資料準備期間中に株価に影響のある情報が漏洩することを防ぐため、決算日（半期、四半期決算を含む）から決算発表までの期間を「自粛期間」とし、決算に関するコメントや質問への回答は控えさせていただきます。ただし、「自粛期間」中に重要な事実が発生した場合については、適時、情報開示を行います。



マルサンアイ株式会社

本社／〒446-2193 愛知県岡崎市仁木町字荒下1番地
TEL (0564) 27-3700 FAX (0564) 27-3721